

講義名	キャリア基礎論		
科目区分	キャリア科目		
担当教員	中山 一郎		
開講期・曜日・時限	前期 金曜日 5時限	授業形態	
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

主題と概要

受講生は変化する日本の労働市場において、多様化する大学生の進路について学ぶ。その多様化する進路を自ら選択できるように、実社会の事例を取り上げることで将来をイメージしていく。就職だけでなく人生全体を考え、自らの夢に向かうために、社会の現実と自己を照らし合わせて自分の目標を明確にし、新たな自分を創り上げていくことを目的とする。

到達目標

- 日本の労働市場を知ることによって大学生の就職環境について説明することができる。
- 業界や職種などの違い、働き方（ワークスタイル）を理解し、自分の希望する仕事の絞り込みができる。
- 社会が求める人材像や能力を知ることによって将来のキャリアに向けて学生時代の目標設定ができ、その習得プロセスを計画して、充実した学生生活を過ごせる。

提出課題

毎週、課題を出題し、レポートを提出してもらいます。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック

面談授業が可能になった時点で、必要に応じてかつ可能な範囲でフィードバックを行いたいと思います。

評価の基準

評価の方法

①レポートの内容（文字量、内容の質、誤字脱字、視点など）
 ②出席回数（レポートの提出をもって出席と見なします）。レポートを5回以上未提出の場合、3分の1以上の欠席と同等と見なし不可とします。

※ ①②を総合的に評価します。

履修にあたっての注意・助言他

レポートの提出期限は厳守のこと（提出期限後の受付は一切しません）。

教科書	. エピソードの就活～キャリアカウンセラーが教える7つのステップ～. 中山一郎	見洋書房	1,900円(税別)	978-4-7710-2829-6
-----	---	------	------------	-------------------

プリント資料及び参考文献

プリント資料等を使う場合には、RYUKA Portalの「講義連絡」か「レポート課題提出」に添付します。

授業計画

- 1 授業概要説明
- 2 卒業後の人生設計
- 3 就職するとは
- 4 働き方研究①～サービス業を事例に～
- 5 働き方研究②～サービス業を事例に～
- 6 働き方研究③～中小企業のやり甲斐～
- 7 職種研究①～営業という仕事～
- 8 職種研究②～販売という仕事～
- 9 職種研究③～企画という仕事～
- 10 働く力とは～社会人1年目の現場～
- 11 社会人のコミュニケーション①
- 12 社会人のコミュニケーション②
- 13 社会で求められる基礎能力①
- 14 社会で求められる基礎能力②
- 15 まとめ

※ 2020年度前期は遠隔授業（「課題学修型」）を実施するために授業計画は大幅に変更します。ただし授業内容に関しては概ねこの内容を網羅して進めていきます。

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）
イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート
エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション
カ：実習、フィールドワーク

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

就職活動をするために、授業内での宿題や課題だけでなく、①自己分析 ②業界地図や就職四季報、企業HP等での企業研究・仕事研究 ③SPIなどの筆記試験対策など以上①～③について1日1時間は予習や復習などの準備学習を行うこと。具体的な方法は授業内で紹介していきます。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

遠隔授業（「課題学修型」）で行うため、PC、スマートフォン、タブレット等を準備しておくこと。
 レポートの課題は、RYUKA Portalの「講義連絡」と「レポート課題提出」で毎回発表するので、随時確認しておくこと。

実務経験の有無及び活用

実務経験あり。
 具体的な事例やケーススタディーを紹介します。

備考